

Association of Japanese Agricultural Scientific Societies
1-1-1, Yayoi, Bunkyo, Tokyo, 113-8657 Japan
Phone: +81-3-5842-2287 FAX: +81-3-5842-2237 E-Mail: office@ajass.jp

平成 30 年 7 月

加盟学協会 各位

日 本 農 学 会
会 長 西 澤 直 子

平成 30 年度日本農学会シンポジウムの周知および参加について

謹啓 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日本農学会の活動に対しましては、平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成 30 年度日本農学会シンポジウムのポスターが完成いたしましたので、同封いたします。

本年度は「未来農学-100 年後の農業・農村を考える」をテーマに開催いたしますので、ご案内申し上げます。

つきましては、リンクをお貼りいただいたり、ニュースメール等でお知らせいただいたり、関係者の皆様への周知にお力添えをいただければ幸甚に存じます。

日本農学会のウェブサイトにおきましても情報を掲載しておりますので、ご活用いただきますようお願いいたします。

当日のご参加も併せてお願い申し上げます。

謹白

問合せ先：日本農学会事務局

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内

TEL 03-5842-2287 FAX 03-5842-2237

E-mail kurozumi@ajass.jp

URL <http://www.ajass.jp/>

平成 30 年度日本農学会シンポジウムプログラム

タイトル：「未来農学-100年後の農業・農村を考える-」

開催日時：10月13日（土） 午前10時より

会 場：東京大学弥生講堂

参加対象：一般、学生・大学院生、若手研究者

主催：日本農学会

後援：東京大学大学院農学生命科学研究科，（公財）農学会

■プログラム

10:00～10:07 開会挨拶・趣旨説明 会長

10:07～10:10 講演準備

I 基調講演（講演 30 分、質疑・交代 5 分）

10:10～10:40 「日本農業の百年—過去・現在・未来—」 坂本清彦（龍谷大学社会学部）

10:40～10:45 質疑・交代

II 講演

10:45～11:15 「農業へのバイオミメティクス応用」 森 直樹（京都大学大学院農学研究科）

11:15～11:20 質疑・交代

11:20～11:50 「蚕業革命が切り拓く新しい産業の創出」

門野 敬子（農業・食品産業技術総合研究機構）

11:50～11:55 質疑・交代

11:55～13:00 ***** 休息 —昼食— *****

13:00～13:30 「主食としての水稻生産技術の発展方向」

松江 勇次（九州大学大学院農学研究院）

13:30～13:35 質疑・交代

13:35～14:05 「ゼロ・エミッションの農業」

矢内 純太（京都府立大学）

14:05～14:10 質疑・交代

14:10～14:40 「人力から機械化、IT化、その先の農作業」

矢治 幸夫（秋田県立大学）

14:40～14:45 質疑・交代

14:45～15:15 「グローバル社会において農山村の将来を託される若者らの将来像」

山下 良平（石川県立大学）

15:15～15:20 質疑・交代

15:20～15:50 「農業・農業経営のイノベーションと将来像」

南石 晃明（九州大学大学院農学研究院）

15:50～15:55 質疑・交代

15:55～16:10 ***** 休息（総合討論準備） *****

16:10～17:00 総合討論 企画担当常任委員 北原克宣

17:00～ 閉会挨拶 副会長